



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 森尾電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6647 URL <http://www.morio.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊地 裕之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 清水 毅 (TEL) 03-3691-3181
 定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	7,448	△5.7	342	24.6	342	20.6	211	42.2
2023年3月期	7,899	△7.1	274	△39.2	284	△38.1	148	△44.9

(注) 包括利益 2024年3月期 422百万円(100.7%) 2023年3月期 210百万円(△6.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2024年3月期	円 銭 154.03	円 銭 —	% 4.7	% 4.3	% 4.6
2023年3月期	108.28	—	3.5	3.6	3.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2024年3月期	百万円 8,220	百万円 4,732	% 57.6	円 銭 3,441.34
2023年3月期	7,774	4,352	56.0	3,164.39

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,732百万円 2023年3月期 4,352百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2024年3月期	百万円 604	百万円 △226	百万円 △312	百万円 739
2023年3月期	243	△85	△86	665

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 30.00	百万円 41	% 27.7	% 1.0
2024年3月期	—	—	—	50.00	50.00	68	32.5	1.5
2025年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00		31.3	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,150	10.0	120	△42.7	120	△42.8	70	△48.9	50.90
通期	8,500	14.1	380	11.0	380	10.9	220	3.9	159.97

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	1,425,000株	2023年3月期	1,425,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	49,719株	2023年3月期	49,690株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	1,375,289株	2023年3月期	1,375,314株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	6,994	△8.4	343	11.0	360	11.2	230	10.6
2023年3月期	7,633	△10.2	309	△45.0	323	△43.7	208	△45.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	167.80		—					
2023年3月期	151.70		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	8,113		4,890		60.3	3,555.79		
2023年3月期	7,692		4,500		58.5	3,272.63		

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,890百万円 2023年3月期 4,500百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、社会経済活動が正常化に向かい、緩やかな回復基調が続いたものの、地政学的リスクによるエネルギー・原材料価格の高騰など、依然として先行き不透明な状況が続くことが予想されます。

このような経営環境の中、営業活動・生産活動を展開した結果、当連結会計年度の売上高は74億48百万円（前年同期比4億51百万円、5.7%減）となり、受注高は78億58百万円（前年同期比9百万円、0.1%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[電気機器製造販売事業]

電気機器製造販売事業の売上高は72億96百万円（前年同期比4億52百万円、5.8%減）となり、受注高は78億58百万円（前年同期比9百万円、0.1%減）となりました。

主力の鉄道関連事業につきましては、国内鉄道車両需要向けを中心に受注活動を展開した結果、売上高は56億53百万円（前年同期比2億47百万円、4.2%減）となり、受注高は48億58百万円（前年同期比8億2百万円、14.2%減）となりました。

自動車関連事業につきましては、各高速道路会社等に対し車載標識車を中心に受注活動を展開した結果、売上高は11億54百万円（前年同期比5億87百万円、33.7%減）となり、受注高は15億63百万円（前年同期比2億9百万円、11.8%減）となりました。

船舶等関連事業につきましては、防衛省関連等への船舶用機器を中心に受注活動を展開した結果、売上高は4億88百万円（前年同期比3億82百万円、363.1%増）となり、受注高は14億36百万円（前年同期比10億3百万円、231.3%増）となりました。

[不動産関連事業]

不動産関連事業につきましては、各賃貸マンションが堅調な売上を維持しており、売上高は1億52百万円（前年同期比0百万円、0.4%増）となりました。

利益につきましては、原価の低減及び経費の削減等により、当連結会計年度の営業利益は3億42百万円（前年同期比67百万円、24.6%増）、経常利益は3億42百万円（前年同期比58百万円、20.6%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は2億11百万円（前年同期比62百万円、42.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.4%増加し、51億6百万円となりました。これは、主として現金及び預金が73百万円、棚卸資産が2億32百万円、その他のうち未収消費税等が50百万円増加し、売掛金が2億47百万円、減少したこと等によります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べて13.8%増加し、31億13百万円となりました。これは、主として建物及び構築物（純額）が88百万円、投資有価証券が2億70百万円増加したこと等によります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて5.7%増加し、82億20百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.0%増加し、27億73百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が57百万円、電子記録債務が1億41百万円増加し、1年以内返済予定の長期借入金が68百万円減少したこと等によります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.2%減少し、7億13百万円となりました。これは、主として繰延税金負債が78百万円増加し、長期借入金が73百万円、リース債務が23百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.9%増加し、34億87百万円となりました。

(純資産)

株主資本は、前連結会計年度末に比べて4.4%増加し、40億47百万円となりました。これは、主として利益剰余金が1億70百万円増加したこと等によります。

その他の包括利益累計額合計は、前連結会計年度末に比べて44.3%増加し、6億85百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が1億99百万円増加したこと等によります。

この結果、純資産合計は、前連結会計年度末に比べて8.7%増加し、47億32百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ73百万円増加し、7億39百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は6億4百万円（前連結会計年度は2億43百万円の獲得）となりました。

この主な要因は、収入については税金等調整前当期純利益3億41百万円、減価償却費2億1百万円、売上債権の減少額2億95百万円、仕入債務の増加額1億72百万円、その他の流動負債の増加額55百万円等であり、支出については棚卸資産の増加額2億10百万円、未収消費税等の増加額50百万円、未払消費税等の減少額85百万円、法人税等の支払額1億24百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2億26百万円（前連結会計年度は85百万円の使用）となりました。

この主な要因は、支出について有形固定資産の取得による支出1億86百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は3億12百万円（前連結会計年度は86百万円の使用）となりました。

この主な要因は、支出について短期借入金の減少額50百万円、長期借入金の返済による支出1億42百万円、リース債務の返済による支出78百万円によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、わが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、社会・経済活動が徐々に正常化に向かい、景気は持ち直しの動きを強めることが期待されます。一方で、地政学的リスクの高まりやエネルギー・原材料価格の高騰、物価上昇による個人消費への影響など、依然として先行き不透明な状況が続くことが予想されます。

当社グループといたしましては、このような経営環境のもとでも積極的な受注活動を展開するとともに、競争力のより一層の向上を目指し、全社を挙げたコストダウンと生産性の向上に取り組み、取引先の多用なニーズに応えるべく、品質の維持・向上に向けて製品・部品の更なる開発・改良の推進に鋭意努力していく所存であります。

以上により、次期（2025年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高85億円、営業利益3億80百万円、経常利益3億80百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2億20百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を適用しております。国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	905,748	979,277
受取手形	26,637	5,263
売掛金	1,541,878	1,294,628
電子記録債権	299,575	279,381
商品及び製品	84,081	289,347
仕掛品	1,419,280	1,403,794
原材料及び貯蔵品	742,241	784,523
その他	18,061	70,591
流動資産合計	5,037,505	5,106,808
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,004,843	3,176,161
減価償却累計額	△1,752,426	△1,835,429
建物及び構築物（純額）	1,252,416	1,340,731
機械装置及び運搬具	308,692	334,521
減価償却累計額	△217,126	△235,902
機械装置及び運搬具（純額）	91,565	98,618
土地	63,720	63,720
リース資産	123,751	132,608
減価償却累計額	△77,652	△65,029
リース資産（純額）	46,099	67,579
その他	254,351	278,320
減価償却累計額	△200,900	△224,077
その他（純額）	53,450	54,243
建設仮勘定	9,954	5,837
有形固定資産合計	1,517,207	1,630,731
無形固定資産		
ソフトウェア	23,156	44,948
リース資産	114,743	78,559
その他	5,964	5,499
無形固定資産合計	143,865	129,006
投資その他の資産		
投資有価証券	1,028,724	1,299,357
その他	46,709	54,223
投資その他の資産合計	1,075,434	1,353,580
固定資産合計	2,736,506	3,113,318
資産合計	7,774,012	8,220,127

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	645,226	702,553
電子記録債務	838,711	979,999
短期借入金	550,295	527,115
1年内返済予定の長期借入金	142,433	73,562
リース債務	76,737	73,159
未払法人税等	80,310	76,877
賞与引当金	154,050	151,090
役員賞与引当金	21,000	26,000
その他	183,503	163,118
流動負債合計	2,692,267	2,773,475
固定負債		
長期借入金	433,606	360,044
リース債務	138,078	114,886
繰延税金負債	99,202	177,855
その他	58,838	61,056
固定負債合計	729,725	713,841
負債合計	3,421,992	3,487,317
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,048,500	1,048,500
資本剰余金	897,272	897,272
利益剰余金	2,002,115	2,172,693
自己株式	△70,750	△70,800
株主資本合計	3,877,137	4,047,666
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	441,351	641,214
為替換算調整勘定	33,530	43,929
その他の包括利益累計額合計	474,882	685,143
純資産合計	4,352,019	4,732,810
負債純資産合計	7,774,012	8,220,127

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	7,899,936	7,448,222
売上原価	6,580,978	6,064,826
売上総利益	1,318,957	1,383,396
販売費及び一般管理費	1,044,020	1,040,902
営業利益	274,936	342,494
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	15,580	18,535
受取補償金	134	1,244
為替差益	1,277	-
雑収入	9,221	9,808
営業外収益合計	26,218	29,592
営業外費用		
支払利息	17,044	23,118
為替差損	-	5,493
雑損失	58	896
営業外費用合計	17,103	29,509
経常利益	284,051	342,577
特別損失		
固定資産除却損	18	745
ゴルフ会員権評価損	2,000	-
在外子会社における送金詐欺損失	19,952	-
特別損失合計	21,970	745
税金等調整前当期純利益	262,080	341,832
法人税、住民税及び事業税	111,328	121,686
法人税等調整額	1,829	8,308
法人税等合計	113,157	129,995
当期純利益	148,923	211,837
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	148,923	211,837

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	148,923	211,837
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,241	199,863
為替換算調整勘定	12,181	10,398
その他の包括利益合計	61,422	210,261
包括利益	210,345	422,099
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	210,345	422,099
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,048,500	897,272	1,921,958	△70,732	3,796,998
当期変動額					
剰余金の配当			△68,766		△68,766
親会社株主に帰属する当期純利益			148,923		148,923
自己株式の取得				△17	△17
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	80,157	△17	80,139
当期末残高	1,048,500	897,272	2,002,115	△70,750	3,877,137

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	392,110	21,349	413,459	4,210,458
当期変動額				
剰余金の配当				△68,766
親会社株主に帰属する当期純利益				148,923
自己株式の取得				△17
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	49,241	12,181	61,422	61,422
当期変動額合計	49,241	12,181	61,422	141,561
当期末残高	441,351	33,530	474,882	4,352,019

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,048,500	897,272	2,002,115	△70,750	3,877,137
当期変動額					
剰余金の配当			△41,259		△41,259
親会社株主に帰属する当期純利益			211,837		211,837
自己株式の取得				△49	△49
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	170,577	△49	170,528
当期末残高	1,048,500	897,272	2,172,693	△70,800	4,047,666

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	441,351	33,530	474,882	4,352,019
当期変動額				
剰余金の配当				△41,259
親会社株主に帰属する当期純利益				211,837
自己株式の取得				△49
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	199,863	10,398	210,261	210,261
当期変動額合計	199,863	10,398	210,261	380,790
当期末残高	641,214	43,929	685,143	4,732,810

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	262,080	341,832
減価償却費	241,417	201,113
受取利息及び受取配当金	△15,585	△18,540
支払利息	17,044	23,118
在外子会社における送金詐欺損失	19,952	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△104,953	295,932
棚卸資産の増減額 (△は増加)	266,413	△210,086
仕入債務の増減額 (△は減少)	△356,239	172,351
長期前払費用償却額	-	642
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,910	△2,960
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,000	5,000
固定資産除売却損益 (△は益)	18	745
ゴルフ会員権評価損	2,000	-
その他の営業外損益 (△は益)	△243	809
未消費税等の増減額 (△は増加)	47,642	△50,140
未払消費税等の増減額 (△は減少)	91,439	△85,156
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	1,636	△1,194
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△18,356	55,081
その他	204	96
小計	441,561	728,644
利息及び配当金の受取額	15,585	18,540
利息の支払額	△12,399	△17,987
在外子会社における送金詐欺損失	△19,952	-
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△180,893	△124,858
営業活動によるキャッシュ・フロー	243,901	604,338
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△240,000	△240,000
定期預金の払戻による収入	240,000	240,000
有形固定資産の取得による支出	△56,929	△186,027
無形固定資産の取得による支出	△41,416	△35,130
有形固定資産の除却による支出	△18	△601
投資有価証券の取得による支出	△390	△425
預り保証金の返還による支出	△4,148	△44
預り保証金の受入による収入	4,242	25
長期前払費用の取得による支出	-	△4,500
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	12,964	272
投資活動によるキャッシュ・フロー	△85,695	△226,431
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	252,410	△50,000
長期借入金の返済による支出	△167,868	△142,433
リース債務の返済による支出	△124,688	△78,499
セール・アンド・リースバックによる収入	21,624	-
自己株式の取得による支出	△17	△49
配当金の支払額	△68,365	△41,023
財務活動によるキャッシュ・フロー	△86,905	△312,005
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,090	7,628
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	75,390	73,529
現金及び現金同等物の期首残高	590,357	665,748
現金及び現金同等物の期末残高	665,748	739,277

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、営業の核となる「電気機器製造販売事業」と「不動産関連事業」を種類別セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「電気機器製造販売事業」は鉄道関連事業、自動車関連事業、船舶等関連事業の営業事業部門に展開しております。

鉄道関連事業は、鉄道事業者、鉄道車両メーカー等に販売する主幹制御器、配電盤、配電箱、補助回路機器、蛍光灯、LED照明器具、行先表示器、各種照明配線器具、電気暖房器、旅客情報表示装置、車両用モニタリングシステム、各種保安機器、地上用設備機器等を製造販売しております。

自動車関連事業は、高速道路会社各社、国土交通省等に販売する自走式標識車、各種車載標識装置、地上設備用分電盤、各種保安機器、投光器、道路用各種情報装置等を製造販売しております。

船舶等関連事業は、各種防爆灯及び防爆器具、艦艇用照明配電器具、船用各種照明器具、船用情報案内装置、船用電気通信器具等、大型情報表示装置、各種情報ボード、セキュリティ関連機器等を製造販売しております。

「不動産関連事業」は、東京都葛飾区に所有する賃貸マンション4棟、千葉県松戸市に所有する賃貸マンション1棟、計5棟の不動産賃貸事業を運営しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントごとの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	7,748,499	151,436	7,899,936	—	7,899,936
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,748,499	151,436	7,899,936	—	7,899,936
セグメント利益	356,252	75,416	431,668	△156,731	274,936
セグメント資産	6,467,306	684,410	7,151,717	622,295	7,774,012
その他の項目					
減価償却費	190,742	40,602	231,344	10,073	241,417
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	134,167	1,303	135,470	12,177	147,647

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△156,731千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△156,731千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額622,295千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産622,295千円が含まれております。
 - (3) 減価償却費の調整額10,073千円には、各報告セグメントに配分していない全社減価償却費10,073千円が含まれております。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額12,177千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産の増加12,177千円が含まれております。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	7,296,176	152,045	7,448,222	—	7,448,222
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,296,176	152,045	7,448,222	—	7,448,222
セグメント利益	405,265	73,881	479,147	△136,653	342,494
セグメント資産	6,864,549	644,427	7,508,977	711,150	8,220,127
その他の項目					
減価償却費	140,826	41,152	181,978	10,697	192,676
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	288,772	1,169	289,941	8,047	297,989

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△136,653千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△136,653千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額711,150千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産711,150千円が含まれております。
- (3) 減価償却費の調整額10,697千円には、各報告セグメントに配分していない全社減価償却費10,697千円が含まれております。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額8,047千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産の増加8,047千円が含まれております。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
三菱電機株式会社	1,419,410	電気機器製造販売事業
東海旅客鉄道株式会社	1,128,041	電気機器製造販売事業

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
三菱電機株式会社	1,613,475	電気機器製造販売事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	3,164.39円	3,441.34円
1株当たり当期純利益	108.28円	154.03円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	148,923	211,837
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	148,923	211,837
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,375	1,375

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	4,352,019	4,732,810
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	4,352,019	4,732,810
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(千株)	1,375	1,375

(重要な後発事象)

該当事項はありません。